

全国中国語教育協議会

ニューズレター

第22号(臨時号)

2001年10月27日発行

会則による会員総会と研究報告会を02年3月に開催

今からでも申し込める月例セミナーのご案内(裏面)

全国中国語教育協議会の会則によれば、隔年に会員総会を開催するとしている。これまで毎年3月には研究報告会も開いていた。今年度は総会開催年にあたるため、事務局では下記のように準備を進めている。正式のご案内は12月発行予定のニューズレターに掲載するが、各位のご予定に組み入れていただくため、この会報臨時号を以て予告としたい。多数のご参加をお願い申し上げます。

全国中国語教育協議会 第3回全国大会(会員総会・春季研究報告会)

日時：2002年3月26日(火)または27日(水)のいずれか1日(午前・午後)

会場：日本大学文理学部100周年記念講堂内小ホール(所在地：東京都世田谷区桜上水)

なお、上記会場は明年2月に竣工し、使用開始予定となっている。その関係等もあり、開催日の確定は12月のニューズレターで行う。

総会議事・研究報告会の内容等については、早急に理事各位と通信による協議を行う。前号までの会報でもご案内のように、本協議会は準備会発足から満5年が経過し、セミナーを中心とする活動を展開して来た(前号添付の活動記録を参照されたい)が、事務局では会の一層の発展をはかるために、準備会段階から声のあがっていた中国語教育学会への移行が望ましいと考えている。会員規模と活動項目を拡大し、全会員に対し、さらに中国語教育界に対し意義ある存在となるためにも移行は極めて自然なことである。これまで会務処理能力の関係から新たな会員を迎えるPRを抑制し、一部会員の参加にとどまる活動に終始した反省をふまえ、事務局レベルでは来年度からセミナー改革(自由参加の研究発表会と連続講座開催の二本立てとし、事前申し込み等の廃止または簡素化を図る)をはじめ、新たな展開を検討中だが、学会名義であれば大学をはじめ社会的に認知されることが予想される。さらに、会報第20号でお知らせしたように、大学設置基準の改正により、大学教員の場合、教科書・教材の作成、教学研究や実践報告など、教育学会における会員の活動がそのまま教育業績にもなる。この件を3月の総会議事とする場合は、会員からの意見聴取や、臨時理事会開催による審議も必要である。その結果、ご支持がいただければ、上記会場で中国語教育学会設立大会を開催することになる。

会費納入について

本会の経費は年度会費2000円と有志の寄付金によっています。今回、年度会費を5年間未納の方は名簿から削除し、会報の郵送を停止いたしました。12月に会費未納者に対する再度の請求を行いますが、その後、現時点で4年間未納の方にも同じ措置をとる予定です。

事務局のご案内

156-8550 東京都世田谷区桜上水3-25-40

日本大学文理学部中文研究室内

全国中国語教育協議会

郵便振替口座 00120-0-364168

なお、お問い合わせ・ご連絡等は
お手数でも郵便でお願いいたします。

今からでも申し込める 月例セミナーのご案内

今年度の月例セミナー(後期・後半)に、今からでも申し込めます(11月、12月分)。

2001年度11月・12月セミナー要項

☆各回の日程および研修テーマと講師

(11月) 11月10日(土) 「アメリカにおける中国語教育から」〔仮題〕

講師 広島修道大学教授 郭春貴氏

【事務局からの一言】昨年、アメリカで1年間の在外研究に従事された郭先生から、特に中国語教育について得られた多くの知見をお話いただきます。例えば、文法のルールを講述するのではなく、エクササイズやドリルなど、練習の積み重ねで体得させるといった具体的な見聞等とともに、日本人に対する中国語教育の問題点などもご指摘いただく予定です。

(12月) 12月8日(土)

講師 日本大学芸術学部教授 陳文正氏

【事務局からの一言】コンピュータを活用した中国語教育について、国外の状況に通じ、早くからご自身も教授法の研究と教材の開発を手掛けて来られた陳先生に、この領域におけるこれまでの展開と最近の動向に関するお話とともに、コンピュータをはじめとする語学教育機器を利用した教授法や教材を、実際に画面も見ながらのご紹介をしていただく予定です。

☆時間割りと会場

各回とも研修時間は、午後1時半～4時半(1時10分受付開始)。

会場は従前通り(財)国際文化フォーラム会議室(新宿駅西口、新宿第一生命ビル26F)

☆申し込み方法 葉書に参加希望の月と、氏名・連絡先(住所)・所属・中国語教育歴をお書きの上、事務局へお送りください。お申し込みの方にはご案内と受講料の振込用紙を郵送します。受講料は1回=¥2,500、2回一括申し込みは¥4,500です。すでに9月あるいは10月のセミナーに参加の方は、今回のお申し込みは各回とも¥2,000です。なお、直前のお申し込みになった場合、当日参加の場合は、会場にて受講料を納入していただきます。

◆◆活動ニュース◆◆10月のセミナーは25名におよぶ参加者があり、盛会だった。講師の高橋均氏のお話は、ご自身の中国語学習体験から、中国語友の会と「中国語」誌発行に関する秘話も含め、題目通り縦横に話題が広がった。同音字典や倉石中国語教本をはじめ、ご持参くださった辞書・教科書に懐かしく感じる者あり、珍しく感じる者あり、またご自身のご研究に関するお話では価格は内緒のお宝というべき資料のご披露もあった◆◆前号会報につづき、資料として会員名簿を本号に添付する。個人情報公開について異議がなければ、3月の大会時に住所入りの名簿を作成する予定◆◆

【お願い】9月発行のニューズレターが、下記の方々は転居先不明等で返送されてきました。正しい郵便宛て先をご存じの方は事務局にお教えてください。⇒王錫祥/小田美和子/澤井律之/徐曼/趙静/李素禎/以上敬称略。